

海外での風評払拭(海外向け情報発信に関する外務省事業)

【地域の魅力海外発信支援事業】

東日本大震災後、外国・地域から被災地等に課されている輸入規制の撤廃・緩和の働きかけとあわせ、地方創生の一環として地方の魅力を発信する事業を海外の複数の都市で実施。

【平成27年度実績】 計4件(香港, 上海, ソウル, 台北)を実施。

【平成28年度実施状況】 計2件(北京, 台北)を実施予定。

【平成29年度概算要求】 109, 687千円



香港フードエキスポ2015に出展。風評被害対策に加えて、観光地、県産品や地場産業等の魅力を発信。

【外国報道関係者招へい事業】

世界各国の主要プレスの記者を対象に、個別又はグループで日本に招へいし、取材の機会を与え、政府関係者によるブリーフ等を実施。日本政府の政策や現地の正確な情報について理解を深める。

【平成27年度実績】 15か国, 18名の記者に対して、政府関係者からのブリーフや被災地の取材を実施。

【平成28年度実施状況】 9月現在, 1か国1名の記者に対して、政府関係者のブリーフを実施済み。

【平成29年度概算要求】

59, 073千円(内数)



イチゴ農園視察(宮城県)(東南アジアグループ招へい)

【在外公館文化事業】

在外公館が管轄地域における対日理解促進や親日層の形成を目的とし、外交活動の一環として開催する総合的な日本文化の発信事業。

【平成27年度実績】 東日本大震災からの復興の状況を伝える写真展やドキュメンタリー映画の上映、復興支援を目的とした日本祭りや東北地方の産品、文化・風物等を紹介する事業等を計13件実施。

【平成28年度実施状況】 東日本大震災からの復興状況を伝えるパネルの展示、日本の知見や技術を紹介する震災・防災関連セミナーの開催、東北の観光促進をテーマとしたパネル展示等の事業を計5件実施。

【平成29年度概算要求】

492, 991千円

「ジャパン・フェスティバル」における震災復興パネル展示(米国・ヒューストン)



【農林水産物・食品の輸出促進プロモーション】

平成28年度第二次補正予算にて、在外公館を最大限に活用し、被災地産品を含む日本の農林水産物・食品の美味しさや安全性をPRするイベントを実施予定。

【平成28年度第二次補正予算】 計3件を実施予定。

【平成29年度概算要求】 1, 630千円

(事業イメージ)

